

星屑

Feb 05

No. 359



マックホルツ彗星

2005年1月12日 城南町にて

Borg 7 6ED Nikon D70 で撮影

熊本県民天文台

フィールドミュージアムへ飛び出そう！

1/22(土) 「土星の観察と季節の星空」

環境教育について紹介するWebサイトに載せようと、東京から取材チームもやってきます！

フィールドミュージアムへ飛び出そう！

このイベントは、熊本県の文化企画課が主催する事業です。県立博物館を作ろうという計画は県の予算不足で足踏み状態が続いているのですが、開館時にどんな運営をするか具体的な取り組みを通じて県民のニーズやイベント企画・運営ノウハウを探ろうと、自然観察などの各種団体と協力して様々な取り組みを重ねているようです。

天体観察分野では、県民天文台を会場とし、毎回季節の星空やその時々の天文現象をうまく組み合わせて企画し開催されてきました。他のイベントと比べると参加者はかなり多いようです。2002年夏の火星大接近時には、参加者を断り切れない、急遽2回目の開催を行ったときもあるほどです。



上：カッシニとホイヘンス

右：タイタンの地表

今回は土星に注目

2005年1月15日（土）、朝から新聞やニュースで「土星探査機カッシニから分離され、土星の衛星タイタンの表面に向かっていた小型探査機ホイヘンスが、無事に降下・軟着陸した！」というニュースが流れています。

ホイヘンスの「軟着陸」はこれまでで最も遠い天体への軟着陸の成功で、濃密な大気を持つ太陽系最大の衛星タイタンの上に、人類は初めての探査機を送り込むことに成功したようです。打ち上げからは7年かかるタイタン到着です。Web上には早速タイタン上で撮影された「地上風景」が掲載されるなどして、イベント開催までの今度の一週間、タイタン上で撮影された様々な画像やタイタンの大気に関する詳しいデータが公表され、世間を賑わせることでしょう。

太陽系や惑星、特に地球型天体誕生の謎にせまる新発見が相次ぐだろうと思われます。「土星観察イベント」にとっては絶妙のタイミングですし、参加者からの質問も相次ぐでしょう。当日は、これまでとは違った視点での運営が望まれるかも知れませんね！

（私も、この記事を書きながら、あわてて関連画像を探すなどしています・・・・）

デジカメ・携帯撮影も

お天気に恵まれれば、デジカメや携帯カメラで土星撮影に挑戦してもらうのも大変おもしろい試みだと思います。

先週日曜日にやってきた子ども二人は、一台の携帯を二人で使いながら、何度も土星の撮影にチャレンジしていました。初めは光軸を合わせるということが理解できずに四苦八苦していましたが、低倍率で一旦うまく撮影できるようになると、高倍率での手持ち撮影のこつもすぐにつかんでしまい、写した土星の画像を表示した携帯を握りしめて喜んでいました。

環境教育としても

「フィールドミュージアムへ飛び出そう!」のイベントでは、環境教育という視点での取り組みにも力を入れてきました。星空や天体の観察という自然観察分野での取り組みはもちろんですが、さらに「光害の防止や改善」という点でも様々な工夫を重ねながら取り組んでいます。

今や定番になった「電子紙芝居」を使った星空解説でも、始まりの部分に「暗闇に目を慣らすことの大切さ」の説明を取り入れるなどして、「光の使い方」を楽しく、分かり易く説明し一定の成果を得ています。

これからも、上方光束ゼロ照明器具の普及を推進軸に、様々な工夫を重ねながら光害対策の推進を呼びかけ続けたいものです。

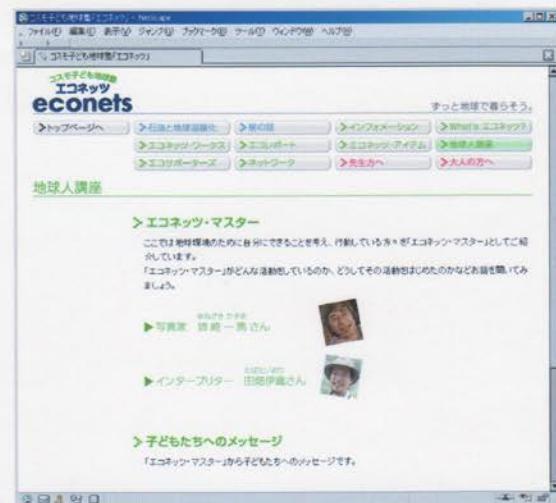
ある企業からの働きかけ

2004年12月、東京のある企業から1通のメールが届きました。「環境問題や環境教育に関心のある大手企業から委託を受けて、子ども向けに環境教育についてのWebサイトを企画しています。」「熊本県民天文台での活動を取り上げて紹介したいのだが・・・」というものでした。

最初は半信半疑だったのですが、月刊天文ガイドに執筆しているカメラマンでエッセイストの飯島さんの推薦だということで快諾、何度かメールや電話でやりとりをしました。

先方の希望は、「子ども達相手のイベントの際に天文台に取材に来たい」ということでしたから、今回のフィールドミュージアムなどを候補にあげ打ち合わせを実施、「取材」についてイベントの主催者である県文化企画課の了解も頂いて22日（土）の観望会を迎えることに決まりました。

「大手企業」とはコスモ石油株式会社です。
<http://www.cosmo-oil.co.jp/econets/chair.html>

The screenshot shows a Japanese website for 'econets' (エコネット) with a green header bar. Below it, there's a navigation menu with items like 'トップページ', '地球と地域活性化', '市の顔', 'インフォメーション', 'What's Econets?', 'コラム', 'エコネットワークス', 'エコパート', 'エコネット・アイデア', '地球人講座', 'エコリガーネ茨', 'ネットワーク', '共生力へ', and '大人の方へ'. The main content area has a green banner at the top with the text 'エコネット・マスター' and 'すっと地球で暮らそう' (Let's live on Earth). Below this, there are two sections: one for 'Earth Observation' featuring a photo of a man and a woman, and another for 'Message from the Master' featuring a photo of a woman.

紹介されたWebページを見ると「ここでは地球環境のために自分にできることを考え、行動している方々を『エコネット・マスター』としてご紹介しています。」と書かれています。

このような全国的に波及力のあるサイトで取り上げてもらえるチャンスは願ってもないことです。

つい先日(1/12)、朝日新聞の「明日への環境賞」で選外になってしまったという連絡をもらい、ガッカリしていたところですから特に感激が大きいです

波及への工夫も

紹介されたサイトを見ると、環境教育のための資料やプログラムの提供など、「環境改善」につながる様々な資源を広く提供していくこうという姿勢が分かります。

私たちも、これまでの活動を整理しなおしたりして、天文教育に貢献できる教材や光害啓発・光害改善のための資料などを作成し波及への具体的な準備を進めた方が良いと考えるようになりました。Webなどを使えば、お金をかけなくても配布は可能だからです。

会員の皆さん方多数が、22日（土）のイベントやコスモ石油さんとの交流に参加し、自分自身も環境改善にどのように取り組むか考えて下さると嬉しいです。 (TSU)

2005 新年会報告

HIGE

出足の不安！

今年も恒例の新年会が山本屋食堂で開催されました。しかし、今年は正月の並びが悪く、4日から仕事始めのために3日には帰る人も多く、参加者が集まるのかどうか心配しました。いつものことですが、出席の連絡はメールや電話で行いましたが、出足の悪さも例年並み。大変心配しました。しかし、年末には参加者が10名を超え、一安心となりました。

若い参加者、なんと7歳の会員！

一番びっくりしたのは、なんと7歳の会員が出席希望だったことです。次の次の次の（？）天文台をなう会員の出現です。そのため、いつもの宴会だけの新年会というわけにもいかず、少し趣向を考えることにしました。



挨拶をする艶島台長

最初は、名札。百均にいって色々と物色して名札を調達してきました。なにせ、7歳の方を迎えるのですから、色々と気を遣います。

次に、出席者全員に自己紹介と今年の抱負を書いてもらいました。次のページに掲載しますから、ご覧下さい。



あやしい二人？



今年は牛しゃぶでスタート！

もちろん自己紹介は全員やってもらいました。それぞれの現在の活動状況や、今年の抱負などを語ってもらいました。

その後、歓談を続けて最後に2番目に若



宴会疲れはどこへやら！



新しい会員の浅野さん一家



あつという間の一本締め

い鹿釜さんの
一本締めで終
了しました。



ノーコメント
・
・
・
汗！

記念写真はいつものように床の間を背景に
写りました。



西嶋好美 天文歴10年 金曜の当番
デジカメの手持ちコリメート撮影にはまり込み、撮り貯めた写真でホームページを作りました。「どっちみち手持ちクラブ」もスタートしましたので、これからも充実を目指します！皆さん参加して下さいね！

高田祐一 学生時代からかれこれ18年
2月に第二子を授かる予定。天文台の運営も休みがちになるかもしれません。

浅野裕一 月出小一年生 好きな星座は射手座で特に南十字星です。
銀河や星雲・星団を写真に撮りたいです。

立川正之 カツうどんと皿うどんとフライトシミュレーターと少々の御神酒が好きな中年親父です。

運営委員の中でただ一人インターネットをしていないIT時代に乗り遅れた分を今年は手をつけたい。火星をゲップが出るまで観望したい。

松本健佑 入会して三〇年。いい年したおっさんに。体の方もぼろぼろ、皆さん健康管理には留意しましょう。

決定ではないのですがまたしばらくの間熊本を離れる事になるようですが、週末は帰熊する予定です。

八坂三夫 星はほとんど見ず、機材オタクになっているおじさん
体力増強！重い赤道儀がもてる（運べる）様に！

松野真二 荒尾市から天文台に来ています！
今年はできるだけ運営に参加したい

鹿釜崇裕 熊本大学の学生です。今年は写真を撮りたいです。

山田太郎 八代の農村で晴耕雨読の日々を送っているつもりで仕事に追われています。南の八代ののんびりリズムの中に浸って二年。夜の10時になっても仕事が終わらず、昨年は天文台はずいぶんお休みしました。今年こそは、頑張って星の名前を覚えて、城南に北上していきたいと思います。

小林昌樹 日曜日担当、会計担当
デジカメ、デジタルビデオカメラでコリメート撮影をやってます。デジタル1眼レフが欲しいところです。

中島 尚 土曜日担当、宴会係
今年は、少し気合いを入れて天体写真を撮っていきたい！惑星の撮影にもがんばりたい！

鰐島敬昭 孫ができ「おじいちゃん」と呼ばれるようになりました。
天文教育、星空の見えるまちづくり、デジカメ天文学を3本柱に電子紙芝居にも磨きをかけてもうひとガンバリ！

2004年12月の県民天文台～運営日誌より～

開台率6日/12日=50.0% 一般来台者数22名 会員来台32名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
5日 (日)	くもり		高田	艶島さんは京都、小林昌樹さんは風邪の為お休み。昨日の大雨で下の部屋の北西のところから雨もりあり。上の望遠鏡の部屋は大丈夫でした。(高田)
10日 (金)	晴	0	西嶋、松本、中尾T	晴れていますが、ゆーらゆらです。土星撮ってみたけど全然ダメでした。(西嶋)
11日 (土)	はれ	15名	艶島、中島、中尾の、鹿釜	M31、アンドロメダ、アルビレオ、リゲル、ベテルギウス、マックホルツ彗星、M42 白鳥さん、九州東海大の学生さん6名
13日 (月)	快晴	KKT2名 一般2名 電話多数!	Tsu	ふたご座流星群の極大日。条件が良い為マスコミが報道、それで電話問い合わせが多数!!! 20時頃から準備し、21頃から撮影開始、02時まで、明るい流星も多数出現!! オリオン座に向けてI・I+ビデオを撮影したが、例によって写野の周囲にはたくさん飛びぶが、写野にはなぜか少ない??それでも4~5個は写っているかな?(Tsu)
14日 (火)	晴			2日月を撮りました。きのう来ればよかったですと後悔!(西嶋)
17日 (金)	晴	3人(お母さん+女の子2人)	西嶋、松本	月、M42、ベテルギウス、リゲル、土星、シリウス。 とても熱心な親子でした。お姉さんは小4でちょうど学習中とのこと。 例によってデジカメで月(西嶋)
19日 (日)	くもり /はれ			大掃除(10:00頃からやった人も) 12:00~ 15:00~Talk About 16:00~ケーキ忘年会 久しぶりにお酒抜きでした(中島) 小林J、艶島、高田、西嶋、松本、中島、中尾の、鹿釜、小林M+小林Junior、熊大天文部(川島、荒牧、井出、坂本、田辺)
22日 (水)	曇			借りていた「星の手帖」5冊返却しました。 無くなっていたキッチンクリーナーとネット(スポンジ)買ってきました~!とティッシュ(箱)。本賃貸料として募金箱に金貨50枚募金しました(少ないですが…)(松本)
25日 (土)	ときどき曇	ナシ	中島、中尾と、鹿釜、中尾の	マックホルツ彗星 台所の電気がつけっぱなしでした。(中尾の)

～「どっちみち手持ちクラブ」へのお誘い～

望遠鏡を覗きながら、「あ、いいなあ、ちょっと撮ろうかな」と、思い立ったらすぐに撮る。面倒な機材の設置も何にも無いのでお気楽簡単。ただし、うまく撮れるかどうかはシーゲイングと本人の気合とカメラの相性しだい。(どっちみち手持ちクラブ、西嶋さんのコメントより)

天文台でデジカメを使った「手持ち」での天体撮影に挑戦されている西嶋さんが中心となって、「どっちみち手持ちクラブ」が結成されました。最近では一眼デジカメを使った天体撮影が主流になってきつつありますが、一方で携帯のカメラを使ったお手軽撮影というのも珍しくなくなってきたね。「どっちみち手持ちクラブ」はお手軽路線を追求し、手持ちでの天体撮影にこだわっています。みなさんもどっちみち手持ちクラブに入会して、デジカメや携帯のカメラを使って、お手軽に天体撮影を楽しんでみませんか？

クラブの会員によって撮影された天体写真は、今、流行のブログを使って、インターネット上で公開されています（<http://www.doblog.com/weblog/myblog/33584>）。以下に少しご紹介しましょう。



アペニン山脈・アルキメデスクレーター付近

撮影者：西嶋氏
カメラ：ソニー DSC-P2



月

撮影者：高田氏
カメラ：ソニーDSC-U60

どうですか？手持ちのお手軽撮影とは思えませんよね。この他にも、今話題のマックホルツ彗星の写真なども公開されているので、ぜひご覧になってください。どっちみち手持ちクラブへの入会申し込みは、メーリングリストでその旨を表明されるか、西嶋さんへ御一報をどうぞ。

どっちみち手持ちクラブ

<http://www.doblog.com/weblog/myblog/33584>

明けまして、おめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。さて、年末あたりから見頃になっているマックホルツ彗星。先日、私も見ました。流石に熊本市内では肉眼では難しいんですけど、双眼鏡を使えばボンヤリと。もちろん天文台では、肉眼でバッカリ見えました。見事に成長した姿を、天文台で御覧になりませんか。出来れば月明かりの少ないときにお越し下さいね。そうそう、土星も見頃になっていますよ。

★2月の天文現象＆行事★

- 1日（火） 未明の東天で、月とスピカと木星が並んで見えます。
- 2日（水） 下弦（16：27）
- 3日（木） 節分 木星が留
- 4日（金） 立春（りっしゅん…春の始まり。前日の節分は厄払い）
- 6日（日） 小惑星ケレス（8.5等）と、てんびん座β星（2.6等）が最接近（15：48）
- 9日（水） 新月（07：28）
- 12日（土） トークアバウト（天文台にて 20：00～）
- 13日（日） 水星が外合（-1.5等 視直径04.8'）
- 15日（火） 10P/Temple12彗星（周期5.4）の近日点通過（1.4268609天文单位）
- 16日（水） 上弦（09：16） 夕空で、月とプレアデス星団が並ぶ
- 18日（金） 雨水（うすい…冬の雪や氷が陽気に溶け天に昇り、雨水となって下るの意味）
- 24日（木） 満月（13：54）
- 26日（土） おとめ座η星（4.0）の星食（20:59 福岡：暗縁から出現）
- 27日（日） 土星とふたご座のエスキモー星雲が最接近
月が木星（-2.3等）の南01° 09.2' を通る

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2005年2月号 通巻359号
発行所 熊本県民天文台事務局 T 861-4226
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台
TEL 0964-28-6060
振替口座 01700-5-105697
NPO熊本県民天文台事務局
ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>